

製品名: リラキシン受容体 3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab17005

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	51kDa

抗原情報

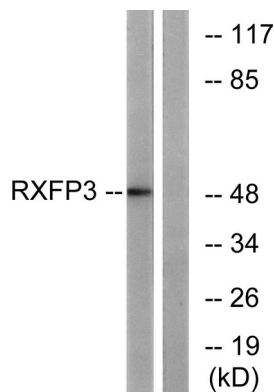
遺伝子名	RXFP3 RXFP3; RLN3R1; SALPR; Relaxin-3 receptor 1; RLN3 receptor 1; G protein-coupled receptor
別名	SALPR; G-protein coupled receptor GPCR135; Relaxin family peptide receptor 3; Somatostatin- and angiotensin-like peptide receptor
遺伝子 ID	51289.0
SwissProt ID	Q9NSD7
免疫原	抗血清はヒト RXFP3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

背景

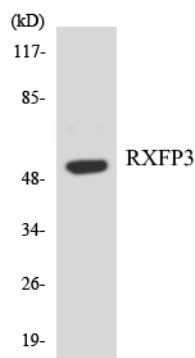
機能: リラキシン3の受容体。リガンドが結合するとcAMPの蓄積が抑制される。類似性: Gタンパク質共役受容体1ファミリーに属する。組織特異性: 主に脳領域で発現する。黒質と下垂体で最も高く、次いで海馬、脊髄、扁桃体、尾状核、脳梁と続き、小脳では非常に低い。末梢組織では、副腎で比較的高く、膵臓、唾液腺、胎盤、乳腺、精巣で低い。機能: リラキシン3の受容体。リガンドが結合するとcAMPの蓄積が抑制される。類似性: Gタンパク質共役受容体1ファミリーに属する。組織特異性: 主に脳領域で発現する。黒質と下垂体で最も高い発現を示し、次いで海馬、脊髄、扁桃体、尾状核、脳梁と続き、小脳では非常に低いレベルです。末梢組織では、副腎で比較的高いレベルを示し、膵臓、唾液腺、胎盤、乳腺、精巣で低いレベルを示します。

研究分野

画像データ



RAFP3抗体を用いたK562細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RAFP3抗体を使用したJurkat細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。